

令和 7 年第 3 回定例会一般質問通告事項

	山 根 基 嗣 議 員 (市 民 連 合)	質問方式：一問一答方式
9 月 4 日	1 「教職員の働き方改革」へのとりくみについて (1) 教育長の「部活動の時間の繰り上げや、標準時間数を意識した教育活動に取り組み、学校全体の長時間勤務の縮減に努める。」との答弁がありましたが、現状の取り組みの進捗状況をお答えください (2) 定年退職者 14 人を加算しますと 42 名で、定年退職前で辞職された方は全体の 67%を占めています。この状況をどのように分析し、今後の対応についてお答えください (3) 「不登校児童生徒」「通級指導教室児童」「特別支援児童生徒」などの子ども達が増加しています。文部科学省は「教育的配慮・合理的な配慮」を要す教育支援体制を指導しています。尾道市での支援体制についてお答えください 2 居宅介護（介護予防）福祉用具購入費の改善を求める (1) 福祉用具購入代金を行政が居宅サービス事業者に直接支払うことが正常な高齢者福祉と考えます。居宅介護（介護予防）福祉用具購入費の改善についての考えをお答えください 3 民生児童委員活動の改善を求める (1) 2025 年(令和 7 年)12 月 1 日改選ですが、定数 374 名に対して現状はどのようになっているのかお答えください (2) 尾道市一人暮らし高齢者巡回相談事業実施要領は 52 年前の作成であるが、実情に合っているのか。あっていないのか。また改善すべきところがあるのか。お答えください 4 危険を伴う空き家対策について (1) 「特定空き家」と「不良空き家」と区別して数値を出していますが、違いについてお答えください (2) 「危険な空き家」が市民生活を奪う状況にあることは、認識して頂いていることと思いますが、今後どのような対策を実施するのか教えて頂きたい (3) 「不良空き家除去支援事業補助金」事業で解体費用の上限 60 万円の補助金支援を行っています。この補助金額は妥当なのかどうか。お答えください	

9 月 4 日	5 町内会活動費補助金の格差是正を求める (1) 旧尾道市内町内会活動予算 1,200 万円一世帯当たり 444 円はあまりにも少なく、他 4 地区と大きな格差があることは明白です。ぜひ格差是正をすべきであると考えますが、市長の見解をお答えください (2) 「区長会・連合会・振興区長会」に補助金を集約し、各町内会に配布する等、各地区の活動内容は異なることから補助金額の格差が生じていることについては理解しています。が「区長会・連合会・振興区長会」に補助金を集約し、各町内会に配布する等の利点は何かお答えください 6 人権条例制定を求める (1) 2025 年 6 月議会での市長答弁は「人権尊重条例の制定については、人権啓発推進プランの取り組みを進める中で、引き続き研究していく。」と答弁がありました。答弁の中での「引き続き研究していく」とは何をどのような視点で研究していくのかお答えください (2) 尾道市独自の「人権条例制定」が絶対条件であり、その下での尾道市人権啓発推進プランでの具体化であると考えていますが、市長の考えをお聞かせください
---	---